

⑤野見宿禰石碑 天保13年(1842)

諏訪神社・東庄町笹川

願主は岩瀬繁蔵。「天保水滸伝」では大きな花会を開きこの石碑を立てている。

⑥笹川繁蔵錦絵(笹川髭蔵「近世水滸伝」)

千葉県立中央博物館大根分館蔵

笹川河岸の近くで醸造業を営む岩瀬家の三男として生まれた。江戸に出て千賀ノ浦部屋の力士となり岩瀬川、諏訪ノ森を名乗る。笹川へ戻り一帯を仕切る顔役となる。

⑦勢力富五郎錦絵(競力富五郎「近世水滸伝」)

千葉県立中央博物館大根分館蔵

繁蔵と同じ千賀ノ浦部屋力士で、勢力はそのときの四股名といわれる。笹川では繁蔵の一の子分となる。

⑧飯岡助五郎(井岡の捨五郎「近世水滸伝」)

千葉県立中央博物館大根分館蔵

相模出身の友綱部屋力士から房総地方を流転し、鰯漁で賑わう飯岡浜に定住する。漁師を束ねる親分として力を持ち、近郷の相撲世話人や道案内(十手持ち)も務めた。

⑨助五郎相撲世話人証状 天保11年(1840)

旭市教育委員会蔵

江戸の相撲年寄り仲間から、飯岡近郷での相撲世話人として任命された。



⑩大相撲春巡業「柏場所」 平成29年 柏市提供

2014年に市制60周年を迎えた記念事業として4月20日に開催。柏市では初の巡業。

⑪大相撲秋巡業「匝瑳場所」 平成28年 匝瑳市提供

匝瑳市市制10周年記念として10月5日に八日市場ドームで開催。匝瑳市では62年ぶりの巡業。

⑫出羽海部屋夏合宿 平成29年 東庄町諏訪神社

平成13年に地元有志による夏合宿実行委員会が結成され、以降、今年で第17回を迎えた。合宿中には近隣の施設や病院の慰問、小学校行事への参加など、地域との交流も積極的に行っている。

⑬新勝寺の節分 平成29年 成田山新勝寺提供

江戸時代から多くの力士が成田不動を信仰してきており、興行も盛んに行われた。明治以降の節分会でも、力士が持つ特別な力強さは、人々に尊ばれ、御利益を受けようと、今でも多くのファンが集まる。